



ええのお

第13号



農事組合法人 田沢営農

代表理事 梅村 安範

山岡町田沢集落は、山岡町東南部に位置し、小里川上流の小河川（田沢川、奈免入川）沿い標高480m前後の中山間地域の小盆地形状集落になります。

昭和60年から平成5年までの県営ほ場整備事業を実施後、平成7年3月に任意組織の田沢機械化営農組合が設置され、農作業受託を平成28年度まで実施してきました。

平成28年度に法人化への対応を決定し、平成29年2月に農事組合法人田沢営農を設立しました。

法人設立時の経営面積は7.7ha、農作業受託延べ10.9ha、令和5年経営面積は、12.7ha（地権者35戸）、水稻11.6ha（主食用米、飼料用米）、大豆1ha、ネギ0.1haで米は、JAと個人売、大豆は、道の駅「おばあちゃん市・山岡」との契約販売と個人売、ネギは、恵那市の学校給食センターと道の駅への販売です。そのほか農作業受託（畔塗、耕起、代掻、田植、刈取、糞運搬他）延べ約6ha以上実施しています。

ネギと大豆は、主に11月から3月にかけて組合員の奥さんやおばあさんの労力を活用させて頂いていただき、また、道の駅や学校給食で地産地消に努めています。

積極的な規模拡大はしていないが、今後確実に利用権設定が増加する見通しのため、法人の構成員も高齢化してきており、後継組合員の確保が課題です。

燕農園

三宅和洋 [明智町]

僕がトマト農家になったきっかけは長男が産まれた事です。

長男が産まれ、子育てを田舎でしたいと思い、生活の事などを夫婦で話し合い、田舎といたら農業だ！とこの世界に足を踏み入れました。

移住前は防水工事の職人をしていました。ド昭和スタイルで実の兄に仕事を叩き込まれたのが今となっては財産です。

令和4年に上矢作のトマト農家さんの所で研修をさせていただき、令和5年に明智町で独立しました。

独立するにあたって色々な方と出会い、本当に助けていただいたのでトマトを通じて恩返しができるように頑張ろうと思っています。作物や物など何かを作るには思いが大切だなと思っています。

僕が作ったトマトが誰かの食卓に彩りを与えられるように心を込めて日々頑張ります。

いつも晩ご飯の時に息子に言っている言葉があります。
夢は叶うと。



頑張る農業者

ええのお

農業委員会からのお知らせ

タブレット端末の導入で
業務の効率化を目指す

恵那市農業委員会では、令和5年2月に国の導入事業により41台のタブレット端末を委員全員に貸与しました。（農業委員19名、農地利用最適化推進委員22名）

令和5年3月からはタブレット端末の活用を始めました。毎月開催の農業委員会総会や地区委員会では、議案書と地図、会議資料などを電子データで保存し、タブレットで閲覧し審議することでペーパーレス化が図られ、事務コストの軽減と業務の効率化につながっています。

また、今まで紙の地図台帳により実施していた農地パトロールなどの現地調査を、今後、タブレット端末で農地情報を確認しながら行うこととなります。

現在、国が農地の地図（e-MAFF）整備を行っており、令和6年度からは、実際に現地確認の折に使用可能となる見込みです。タブレット端末にはGPS機能も備わっており、委員は調査すべき農地を正確に把握できるため、その場で現状の写真を撮り農地情報の記録ができるため、効率的に農地を回ることができると期待しています。



農業者年金推進部長からのお知らせ

ご存じですか？ 農業者年金!!



加入要件

- ① 20歳～60歳まで
 - ② 年間60日以上、農業に従事（農地の保有要件はありません）
 - ③ 国民年金第1号被保険者（保険料納付免除者は除く）
- ▲この3つの要件を満たしている方は加入の対象となります。



さらに、年間60日以上農業従事する60歳～65歳未満の国民年金の任意加入者も加入できます。

保険料の額は、2万円～6万7千円の間で、自由に決められます。

しかも、**支払った保険料は全額、社会保険料控除の対象**になり、所得税、住民税の節税につながります。将来受給する年金の原資として積み立てていく積立方式（確定拠出型）の**終身年金**です。

認定農業者等の農業の担い手には、国庫補助制度もあります。

是非、ご加入を検討してみてください。

私たち、
農業者年金推進部長は、
農業者年金を推進しています。
気軽にお声かけください♪



土方明日香
【東野在住】



瀬瀬美由紀
【大井町在住】



曽我佳奈子
【武並町在住】



梅本信枝
【上矢作町在住】



仲田菜那
【明智町在住】

お問い合わせ先 農業者年金推進部長、またはお住まいの地域の農業委員、恵那市農業委員会まで
恵那市農業委員会／0573-26-2111 内線377、378

農業委員会からのお知らせ

農地相談会の開催

耕作を続けることが難しく、農地の管理等についてお悩みの方は、地域の農業委員をはじめ各関係機関がご相談に乗りますので是非ご参加ください。

開催場所	開催日時
恵那市共同福祉会館 集会室 ※恵那商工会議所の隣	令和6年3月4日(月) 午前10:00～12:00 午後 1:00～ 3:00
山岡振興事務所 2階 大会議室	令和6年3月7日(木) 午前10:00～12:00 午後 1:00～ 3:00

電話にて事前の予約をお願い致します。

※予約時に相談内容等の確認をさせていただきます。

予約申込先

恵那市農業委員会：0573-26-2111 (内線377・378)
 受付期間 令和6年2月8日(木)～2月29日(木)
 電話受付時間 平日午前9:00～午後5:00

作ってみよう

レシピ

芋こね餅

～お米が貴重な時代の智慧レシピ～



材料 (30個分)

【具材】	【調味料】
米…………… 5合	しょうゆ…………… 200cc
里芋…………… 500g	みりん…………… 50cc
塩…………… 小さじ1	ごま…………… 150g
	砂糖…………… 180g
	すりおろし生姜 大さじ3
	塩…………… 小さじ1

(小さじ1 = 5cc 大さじ1 = 15cc)

作り方

- ① 米は洗って30分水につけておく。里芋の皮をむき1口大に切って塩でもみ、水にさらしてぬめりを取る。
- ② 米と里いもに塩小さじ1を入れ、炊飯器や鍋で炊いて15分蒸らす。(水の量はご飯を炊くときと同じです)
- ③ ②をすりこぎ等で半分ほどつぶし、食べやすい大きさに握る。焼き網やフライパンなどで強火で焦げ目がつくまで焼く。
- ④ 仕上げに【調味料】を混ぜ合わせたタレをつけ、もう一度焼く。生姜だまりや味噌を付けても良い。